

## 2009 年度事業計画

従来 of 事業を継続実施するとともに、第 4 回日本・中国・韓国気象学会共催国際会議をつくばで開催する。また、新公益法人制度のもとで 2010 年度に公益社団法人の認定申請を行うことを目標に必要な準備を進める。

### 1. 機関誌等の刊行

- (1) 天気：第 56 巻 4 号～第 57 巻 3 号
- (2) 気象集誌：  
第 87 巻 2 号～第 88 巻 1 号及び特別号
- (3) 英文レター誌 SOLA：第 5 巻～第 6 巻
- (4) 気象研究ノート：220 号～221 号
- (5) 大会予稿集  
春季大会：95 号、 秋季大会 96 号
- (6) 電子ジャーナル版による公開：天気、気象集誌

### 2. 会議等の開催

- (1) 通常総会 2009 年度総会 (2009 年 5 月 29 日)
- (2) 理事会  
3 回 (2009 年 5 月、11 月、2010 年 3 月)
- (3) 常任理事会 11 回
- (4) 評議員会 1 回 (2010 年 3 月)
- (5) 監事会 1 回 (2009 年 4 月)

### 3. 各委員会等の活動

以下の各委員会において、例年と同様に継続的に活動を行う。

- (1) 総合計画委員会
- (2) 学術委員会
- (3) 天気編集委員会
- (4) 気象集誌編集委員会
- (5) 気象研究ノート編集委員会
- (6) SOLA 編集委員会
- (7) 講演企画委員会
- (8) 学会賞候補者推薦委員会
- (9) 藤原賞候補者推薦委員会
- (10) 奨励賞候補者推薦委員会
- (11) 各賞候補者推薦委員会
- (12) 堀内賞候補者推薦委員会
- (13) 山本・正野論文賞推薦委員会
- (14) 国際学術交流委員会
- (15) 教育と普及委員会
- (16) 電子情報委員会

- (17) 名誉会員推薦委員会
- (18) 用語検討委員会
- (19) 地球環境問題委員会
- (20) 気象研究コンソーシアム検討委員会
- (21) 気象災害委員会 (仮称)

### 4. 大会及び研究会等

- (1) 春季大会 2009 年 5 月 28 日～31 日  
会場：つくば国際会議場 (つくば市)  
(担当：筑波大学生命環境科学研究科、宇宙航空研究開発機構、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農業環境技術研究所、防災科学技術研究所)  
シンポジウム：2009 年 5 月 30 日  
題名：地球温暖化に関する科学的根拠の解明と脆弱性評価のさらなる連携に向けて
- (2) 秋季大会 2009 年 11 月 25 日～27 日  
会場：アクロス福岡 (福岡市)  
(担当：九州支部)  
シンポジウム：日程および題名未定
- (3) 研究連絡会  
以下の研究連絡会において、例年と同様の研究活動を行う。  
ア メソ気象研究連絡会  
イ オゾン研究連絡会  
ウ 大気海洋陸面相互作用研究連絡会  
エ 極域・寒冷域研究連絡会  
オ 気象教育研究連絡会  
カ 非静力学数値モデル研究連絡会  
キ 地球観測衛星研究連絡会  
ク 天気予報研究連絡会  
ケ THORPEX 研究連絡会  
コ 航空気象研究連絡会  
サ 統合的陸域圏研究連絡会  
シ 惑星大気研究連絡会  
ス 長期予報研究連絡会
- (4) 月例会  
ア レーダー気象
- (5) 第 21 回日本気象学会夏期特別セミナー  
(気象若手会 夏の学校)

## 5. 研究業績の表彰

- (1) 日本気象学会賞
- (2) 藤原賞
- (3) 山本・正野論文賞
- (4) 堀内賞
- (5) 奨励賞

## 6. 支部活動

- (1) 北海道支部  
研究発表会  
1回目：2009年6月（札幌）  
2回目：2009年12月（札幌）
- (2) 東北支部  
支部研究会  
期日：2009年秋
- (3) 中部支部  
支部研究会  
期日：2009年秋
- (4) 関西支部  
ア 総会・年会（大阪）2009年6月  
イ 例会  
中国地区（岡山）2009年秋  
四国地区（未定）2009年秋  
近畿地区（未定）2010年2月頃  
ウ 支部発行過去文献の電子化
- (5) 九州支部  
支部発表会  
期日：2010年3月頃
- (6) 沖縄支部  
支部研究会  
期日：2009年秋

## 7. 普及活動

- (1) 公開気象講演会（つくば）2009年5月31日  
—数値予報の過去・現在・未来—
- (2) 第43回夏季大学 2009年8月予定
- (3) サイエンスカフェ  
第16回～第18回（東京）
- (4) 北海道支部  
ア 気象講演会  
イ 第27回気象講座「新しい気象」  
ウ 特別気象講演会
- (5) 東北支部  
気象講演会

- (6) 中部支部  
第15回公開気象講座
- (7) 関西支部  
ア 第31回夏季大学  
イ 第3回サイエンスカフェ
- (8) 九州支部  
ア 気象教室  
イ 気象サイエンスカフェ（福岡市）
- (9) 沖縄支部  
ア 防災気象講演会  
イ 親と子のお天気教室  
ウ 夏季大学

## 8. 対外活動（他学会との共催等）

- ア 第58回理論応用力学講演会  
2009年6月9—11日
- イ 第46回アイソトープ・放射線研究発表会  
2009年7月1—3日
- ウ 第26回エアロゾル科学・技術研究討論会  
2009年8月19—21日

## 9. 国際学術交流活動

- (1) 第4回日本・中国・韓国気象学会共催国際会議  
期日：2009年5月26—28日  
場所：つくば国際会議場（つくば市）

## 10. 電子情報関連

- (1) 学会ホームページ管理運営
- (2) メーリングリストの管理運
- (3) 日本気象学会刊行物収録DVD刊行

## 11. 気象研究コンソーシアム

共同研究の推進

## 12. その他

- (1) 日本地球惑星科学連合への団体加盟

## 13. 事務局の構成

事務局長 鈴木 康夫  
事務局員 田沢 秀隆  
          棚橋 公子  
          萩原 武士

## 2009 年度収支予算

2009 年度収支予算（案）の特徴は以下のとおりである。

(1) 2009 年度に各支部の会計を本部会計に統合し、各支部の収支を直接本部の収支として扱うこととした。このため、収支科目のうち「支部交付金」を廃止し、新たに「支部事業収入」、「支部事業支出」、「支部管理費支出」を設定した。

(2) 第 4 回日中韓気象学会共催国際会議の開催費用として、「国際学術交流」科目に必要額を計上した。

### 7-1 収支予算（案）総括表

#### 収支予算書総括表

2009年 4月 1日から2010年 3月31日まで

社団法人 日本気象学会

科 目	公益会計	収益会計	合 計
<b>I 事業活動収支の部</b>			
1. 事業活動収入			
基 本 財 産 運 用	[ 562,000]	[ 0]	[ 562,000]
会 費 収 入	[ 34,357,000]	[ 0]	[ 34,357,000]
事 業 収 入	[ 29,670,000]	[ 15,110,000]	[ 44,780,000]
補 助 金 収 入	[ 3,500,000]	[ 0]	[ 3,500,000]
雑 入	[ 135,000]	[ 0]	[ 135,000]
繰 入 金 収 入	[ 4,000,000]	[ 0]	[ 4,000,000]
事業活動収入計	72,224,000	15,110,000	87,334,000
2. 事業活動支出			
事 業 費 支 出	[ 50,870,000]	[ 6,887,000]	[ 57,757,000]
管 理 費 支 出	[ 21,084,000]	[ 7,701,000]	[ 28,785,000]
繰 入 金 支 出	[ 0]	[ 4,000,000]	[ 4,000,000]
事業活動支出計	71,954,000	18,588,000	90,542,000
事業活動収支差額	270,000	△ 3,478,000	△ 3,208,000
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>	[ 270,000]	[ 0]	[ 270,000]
当期収支差額	0	△ 3,478,000	△ 3,478,000
前期繰越収支差額	6,175,391	10,233,558	16,408,949
次期繰越収支差額	6,175,391	6,755,558	12,930,949